

奈良県立 ジュニアオーケストラ

平成23年6月、荒井正吾奈良県知事を団長として結成した、県立のジュニアオーケストラです。

約50名の楽団員が、定期演奏会での演奏を目標に、毎週練習に励んでいます。これまで、数多くのコンサートに出演し、またプロのソリストとの共演も経験しながら、未来のトップアーティストを目指して、日々めざましい成長を遂げています。県立ジュニアオーケストラがお送りするエネルギーなハーモニーをぜひお楽しみください。



音楽監督・指揮：梅沢 和人

桐朋学園大学音楽学部[ディプロマ]修了後渡米、エール大学院音楽科を首席で卒業。テネシー州ナッシュビル交響楽団コンサートマスターに就任、帰国後平成22年まで大阪フィルハーモニー交響楽団コンサートマスター。同時に東京交響楽団、札幌交響楽団等日本の主要なオーケストラのゲストコンサートマスターを歴任。平成23年より桐朋学園大学音楽学部講師。

平成23年より奈良県立ジュニアオーケストラ音楽監督。現在、数々の国際コンクール、国内コンクールの審査員を務め、数多くの優勝者、入賞者を輩出するなど、後進の指導者としても絶大な信頼を得ている。



ソリスト：中村 勢津子(メゾソプラノ)

声楽・ヴォイストレーナー

奈良市生まれ。大阪教育大学特設音楽課程声楽科卒。奈良県新人賞で大阪フィルと共演。モーツァルトテウム音楽大学留学。大阪フィル、関西フィル、スローパーク・フィル、モーツァルト室内管弦楽団、テレマン室内オーケストラ、オーケストラJAPAN2011等と、数多く共演。ウィーン、ザルツブルク、インスブルック、ワルシャワ、モスクワ、ブラッツォワ、エルサレム、ヴァチカン、トレドなどで、ミサ曲、聖歌、歌曲を独唱。国内では、東京文化会館、名古屋芸術劇場、大阪府民劇場、いずみホール、イシハラホールなどで独唱。ザ・シンフォニーホールでの朝日放送主催「100人の第九」のアルトソロは2000年～2018年まで、毎年出演している。また、「NHK-FM」「NHK-TVぐるっと関西」などの番組に出演。

2011年東日本大震災への追悼で歌った、マラー「亡き児を偲ぶ歌」は、そのライブCDがリリースされ、「レコード芸術」にて特選盤の評価を得た。一方、発声法を研究し、独自にあみ出した体作りは、クラシック、シャンソン、ジャズなどの歌手、教師、合唱団員、タカラジェンヌにも好評で、各地で高い信頼を得ている。アグリコラ・インスティテュート代表リタ・シュトライヒ、白石隆生、森晶彦、延原武春の各氏に師事。現在、日本テレマン協会特別会員、アグリコラ・インスティテュート(神戸、大阪、高槻、奈良、福岡)代表。現在、合唱指導にも定評のある名指揮者梅沢和人氏(元大阪フィル・コンサートマスター)と、2016年から歌唱教室を開講し、多数の参加者から好評を得ている。

スギバイオリン演奏：増田 創一(3rdヴァイオリン)

楽団員が、県産優良スギ材を用いて制作されたスギバイオリンを使用して演奏します。複雑に絡み合う音の共演をお楽しみください。

【申込書】 〈下欄にご記入のうえ、このまま送信してください〉 FAX 0742-27-8481

ふりがな 氏名			年齢	
希望人数	人	電話番号 FAX番号	楽器体験希望	希望する・希望しない
住所	〒		氏名	
			年齢	

※ご記入いただいた個人情報は、当楽団のイベント等に関するご案内のみに利用させていただきます。

奈良県文化会館

- 奈良市登大路町6-2 TEL0742-23-8921
- 近鉄奈良駅1番出口より東へ徒歩約5分
- JR奈良駅から市内循環バス(外回り)に乗車「県庁前」下車 徒歩約2分

会場までのアクセス



楽団員募集!! 奈良県立 ジュニアオーケストラ

一緒に活動してくれる仲間を募集します。奈良らしい舞台をはじめ、各地でかけがえのない音楽体験をしてみませんか？

ご興味をお持ちの方は、奈良県文化振興課 (0742-27-8917) までご連絡ください。